

「広大霞LabSecretary」の運用開始から1年経ちました

大学院医系科学研究科 研究力強化専門委員会

霞地区の各研究室が保有する研究機器や、細胞株、抗体、プラスミドなど、様々な研究リソースの情報を共有する管理システム「広大霞LabSecretary」の運用を開始して1年が経ちました。研究リソースの共用・分与のきっかけとなるほか、研究に関する様々な相談の窓口としても活用され、現在、霞地区の100もの研究室がアカウントを登録しています。

システムの掲示板には、研究機器の使用方法や実験方法等、研究に関する相談がこれまで30件近く寄せられましたが、すぐに様々な分野の研究者から回答があり、スムーズな解決につながっています。

「広大霞LabSecretary」の導入に当たっては、医系科学研究科に設置した研究力強化専門委員会が約1年をかけてシステムの構成や運用ルールを検討しました。運用開始後も更に利便性を向上させるため、利用者から改善要望を随時聴取し、適宜システムカスタマイズを行っています。

今後も皆様のご意見を伺いながら、より使いやすいシステムにしていきたいと思っておりますので、引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。

No.	ステータス	期日	投稿日	タイトル	投稿者	閲覧数	詳細
1	緊急	20231231	20210303	広大霞LabSecretary規約	管理者	32	詳細
2	緊急	20231231	20201109	「研究技術・解析」共同研究同意確認事項	管理者	7	詳細
3	緊急	20231231	20201109	「研究機器」共同研究同意確認事項	管理者	6	詳細

お知らせ

セミナー開催

- タイトル: プログラム発表「顎関節の成長発育に関連する因子の検索と顎関節症発症メカニクスの解明」
- 開催日時: 2022/4/28 (木) 16:45-

「広大霞 LabSecretary」ログインページ

編集後記

新年度を迎え、新しい風を感じる時期になりました。霞キャンパスにも新たに5名の教授をお迎えし、本号では新任の先生方のご挨拶と抱負、さらには、新設講座のご紹介と2名の先生の座右の銘を掲載させていただきました。まだまだコロナ禍ではありますが、本学におけるコロナ研究の現状や、霞キャンパスで行われている研究（すぐれた論文と研究最前線）についてもご紹介しておりますので、是非、ご一読をお願い致します。

Topicsにもありますように、早いもので「広大霞LabSecretary」の運用が開始され1年が経ちました。学部・研究分野の垣根を超えて研究者間のコミュニケーションツールとして活用されているのではないかと思います。今後も霞キャンパスでの研究活動の活性化に貢献できるよう、本誌の編集だけでなく「広大霞LabSecretary」の運用にも尽力する所存です。

本号を発刊するにあたり、執筆のご協力をいただきました先生方、広報委員の先生方ならびに編集員の方々から感謝申し上げます。

2022年5月 広報委員 高橋 陵宇

2022年（令和4年）5月発行

編集発行：広島大学大学院医系科学研究科広報委員会

住所：〒734-8553 広島市南区霞一丁目2番3号

電話：(082) 257-5013（霞地区運営支援部総務グループ）

E-mail：kasumi-soumu@office.hiroshima-u.ac.jp

URL：https://www.hiroshima-u.ac.jp/bhs